

中学校第3学年 社会科 学習指導案

天理市立福住小中学校

梅森 華

1 単元名 「私たちが生きる現代社会の特色」(全4時間)

2 単元の目標

○現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解するとともに、諸資料から現代日本の特色に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(知識・技能)

○少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察する力、思考・判断したことを説明する力を養う。(思考・判断・表現)

○私たちが生きる現代社会の特色について、現代日本に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養う。(主体的に学習に取り組む態度)

3 単元について

(1)教材観

本単元では、教科書のデータおよび「天理市 年齢別人口令和3年度3月 統計情報」をもとに、まず3時間で現代社会の変化(少子高齢化、情報化、グローバル化)について取り上げる。資料をもとに天理市における人口動態の現状を読み取り、人口ピラミッドを作成することで少子高齢化が進む現状を説得的に認識させる。また動画等の幅広い視覚教材も用いることで現象を具体的に理解できるようにする。多面的・多角的に考察し、表現する力を養うために、現象が起きた理由を推測したり Chromebook 等を用いることで調べたりして文章でまとめる課題を毎時間提示する。最後の1時間ではまとめとして福住地区の持続可能な発展に関する課題や解決策について考える。

(2)生徒観

本学級の生徒は、福住学の一環として廃校を活用した地域創生案の作成に取り組んでいる。したがって、福住地区の持続可能な発展に関しては既に強い課題意識があると考えられる。現代社会の変化を理解したうえで持続可能性の観点にもとづいて地域のまちづくりを再考し、将来の福住地区をつくる当事者意識をさらに醸成する授業にしたい。

(3)指導観

本単元の指導に当たっては、「天理市 年齢別人口令和3年度3月 統計情報」を提示する。資料をもとに、天理市における人口動態の現状を読み取り、天理市及び福住地区、自らの生

活が少子高齢化の影響を受けていることを実感させる。また天理市の人口動態の特色(市内の寮生学校や大学への入学が要因となり、天理市では高校生～大学生にかけての人口流入が多い等)について把握させ、さらに情報化やグローバル化による日本社会の変化と課題について加味したうえで、福住地区の持続可能な発展にむけたアイデアを考えさせたい。

(4)ESD との関連

・本学習で働かせる ESD の視点 (見方・考え方)

相互性：福住地区の課題と少子高齢化の因果関係を理解してはじめて解決策を考えることができる。

責任性：政治が私たちの将来にもたらす影響を考え当事者意識を持つ。

連携性：分け隔てなく協力する。

・本学習を通して育てたい ESD の資質・能力

・システムズ・シンキング

社会問題は因果関係が多く複雑に絡まり、構造化してとらえなければ有効な解決策が見つからない。

・未来像を予測して計画を立てる力

・コミュニケーションを行う力

・進んで参加する態度

少子高齢化の悪影響を最小化し、福住町の課題をどうすればよいか話し合っ

・本学習で変容を促す ESD の価値観

・住み続けられるまちづくり

・自然環境、生態系の保全を重視する

・達成が期待される SDGs

8:働きがいも経済成長も

11:住み続けられるまちづくりを

17:パートナーシップで目標を達成しよう

4 単元の評価規準

(ア)知識及び技能	(イ)思考力・判断力・表現力等	(ウ)主体的に学習に取り組む態度
<p>①現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解する。</p> <p>②諸資料から現代日本の特色に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>	<p>位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目し少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>私たちが生きる現代社会の特色について、現代日本に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。</p>

5 単元の指導計画(全 4 時間)

次	主な学習活動	学習への支援	評価
1	<ul style="list-style-type: none"> ・平均寿命や出生率等の統計資料をもとに、日本の人口構造の変化と少子高齢化の進展について理解する。 ・少子化、高齢化それぞれの要因と課題を考えさせる。 ・NHK for school 動画教材を視聴し、少子高齢化の要因と課題を整理する ・「天理市 年齢別人口令和 3 年度 3 月 統計情報」を参考に天理市の人口ピラミッドを作成する。 ・天理市の人口動態の特徴を読み取る。 ・福住地区の人口統計について考察する 	<p>○各国の統計資料を提示して比較させ、日本の人口動態の特徴をつかむ。</p> <p>○資料をもとに、天理市の中学 3 年生の人数を読み取る。</p> <p>○人口が急激に増加している年齢を答えさせる。</p> <p>○福住地区では少子高齢化が特に進んでいることを理解する</p>	<p>ア① ア② イ</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ・情報化社会の長所と短所について理解する。 ・情報化を生かした取り組みについて NHK for school 動画教材を視聴する。 	<p>○身の回りのもので情報化の影響を受けているものを探す</p> <p>○情報化による社会の発展について確認する。</p>	<p>ア① イ</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルを育むためのワーク(SNS等のネットに公開しても問題ない情報の取捨選択)に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○人によってネットに公開しても問題ないと考える範囲が異なることを説明し、情報社会で生きる上でのモラルやリテラシーについて問いかける。 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化の進展により社会がどのように変化してきたかについて関心をもつ。 ・グローバル化の長所や短所について気付き、なぜ多様性を尊重することが必要なのかについて考えをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○普段の生活で、グローバル化を感じた場面を考えさせる。 ○グローバル化の流れには逆行できないことを踏まえる。 	ア① ア② イ
4	<ul style="list-style-type: none"> ・世界史的な流れから、工業社会に至る流れと課題を知る。 ・福住地区の人口面での課題とその要因を洗い出す。 ・過疎化に陥っている他の市町村の取り組みについて動画教材(ニュース)を用いて紹介する ・持続可能な町づくりのために、個人レベルでできるアイデアを班で話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○小学生のときに学習した公害など、持続可能でない社会問題が起きたことに着目する。 ○課題の原因が主に少子高齢化、雇用によるものであることを整理する。 	イ ウ